

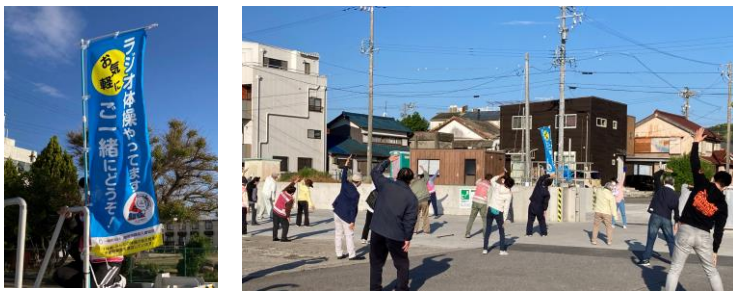
「地域支え合い座談会かわら版」

コロナ禍のいま、ちいきでできることを！

令和3年春号

新型コロナウイルス流行から1年。地域での活動が思うようにできない今。人のつながり、地域のつながりの大切さを再確認するきっかけになりました。4月に開催した座談会等にて、感染対策の工夫をして活動していることの話題があがりました。その中の一部をご紹介します。

形原協議会 葵みつば会 ラジオ体操
「スケッチブックを使って声をださないように！」
「マスクをしながら…間隔をしっかりあけて…」



東部協議体
豊岡児童遊園地 ラジオ体操



「出席カードにスタンプを押して、皆勤賞を励みにがんばっています。」



草取りする人も。「草のトゲが子供の足にささるといかにんで。」

塩津協議体 鹿島なかよし会
畑でサツマイモを作るための準備を開始。
子供から高齢者まで交流できる企画を計画中。

小江座談会
「男性は目的や役割がないと出てきづらい。」
防災訓練のやり方やウォーキング企画など、
コロナ禍でも地域とつながるきっかけを検討中。

府相協議体
府相公民館のホワイトボードを使って
「花だんの世話を手伝ってくれる人」を
募集中。御馬公園、府相公園等の花の世
話をし、子ども連れの「きれいですね。」
と言われ嬉しいと。



※新型コロナウイルス感染拡大予防のため

5月各地区座談会と5月19日地域支え合い説明会を中止させていただきました。

今後の開催予定は、社協ホームページ内「支え合いの地域づくり」にてお知らせいたします。

お問い合わせ先 蒲郡市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター

電話 0533-69-3911

